

ARAI NEWS

I-Eダクト発売

ラバーダムやアストロ日曜には標準装備となっている回転式のI-Eダクト。今持っているアライに取り付けてみたいのですが、というお問い合わせを数多くいただきありがとうございます。



いました。この11月からいよいよオプションパーツでも発売いたします。このI-Eダクトとは、ワンタッチで吸気(インテーク)と排気(エキソースト)を切り換える新しいベンチレーションシステムで、通常走行時には、ダクトを前方に向け空気を取り入れ、一方レース中や高速走行時などでカウルの中に伏せ、空気の取り入れ効率が低くなったときには、ダクトを後方に回転させ、負圧を利用して空気を吸い出すという優れものです。取り付けには、付属のドリルを使用してしっかりと取り付けられるので、回転の際、無理な力をかけて取れてしまうようなトラブルはありません。アストロやGIGA、SZ、MXなどドレイン穴の付いているモデルならばどれでも取り付けられます。



I-Eダクト ¥1,380
(取り付け用ドリル付き)
色 白、黒、シルバー、赤、青、
イエロー、メタブルー、ガン
メタ、コン、サロンブルー



F-1の中のアライ

今年も10月21日に4輪レースの最高峰F-1日本グランプリが、鈴鹿サーキットで開催されました。現在F-1に出場しているレーサー35名の内、プロスト、マンセルを始めとする22名がアライを使用しています。F-1のような、自分の本当の価値を知る一線レーサーの世界では、契約金よりもその品質を優先させることができ人々がほとんどな事が、この数字にあらわされているのではないでしょうか。



ところで、9月末に行われたスペインGPでのマーチン・ドネリー選手のクラッシュは、あの頑強といわれているカーボンファイバー製のモノコックが粉々に破壊され、ドライバーはシートにくりつけられたままコースにたたきつけられるという、身も凍るようなものでした。ドネリー選手は、両足の複雑骨折など重傷を負いましたが、幸い脳には異常はなく、一命は取り止めたとのこと。このドネリー選手は、以前からヘルメットに関しては、契約の話しあちこちからあるが、お金は関係なく、俺はアライを気にいっているから、レースをする限りアライをかぶり続けると言ってくれている好青年です。一日も早い回復をお祈りします。

ヨーロッパの音楽シーンに登場「アライブルース」!?



写真のグループは、オランダのNORMAAL + ROB HOEKEというロックグループです。実は、オランダのラジオディレクターのベリー・ザンド。スコルテンという人が、アライをめっぽう気に入ってくれて、アライをテーマにした詩を作り、それに彼等が曲を付けその名も「アライブルース」としてレコード発売したそうです。ヨーロッパのバイク好きには、評判になっているこの曲。もしヒットすれば日本でも発売になるかも知れません。



アライのWhat's New 3題